

柱1

みんなで守り寄り添う共生のまちづくり

ネットワーク構築による包括的相談支援や
権利擁護体制、情報提供の充実を図る

施策1
包括的相談支援
体制の構築
重点

取組1 相談支援・ケアマネジメント体制の充実

評価・実績	○	① 相談件数は増加傾向（R5：22,934件） ② 委託相談支援事業者連携会議でGSV研修を実施 ③ 相談支援部会で地域の相談支援体制の課題検討
課題		① 基幹相談支援センターを中心に地域の相談支援事業所 に対するSV機能の発揮による機能強化 ②③ 具体的な事例検証や地域の課題解決に向けた協議

プラン2024 柱1-施策1【重点】

取組2 福祉の総合相談窓口の設置

評価・実績	○	① 重層的支援の入口として、関係機関が連携した 支援を実施 ② 支援終結に至った相談もあり
課題		① 総合相談窓口としてのコーディネート能力向上 ① 各機関の特徴を生かした役割分担と連携強化

プラン2024 柱1-施策1【重点】

施策2
権利擁護体制の充実

評価・実績	○	① 成年後見制度に係る中核機関設置及び一次相 談窓口運用開始 ② 虐待や差別解消に係る会議の開催や周知啓発
課題		① 一次相談窓口の周知徹底 ② 虐待に係る関係機関の個別対応力の維持・向上 ② 合理的配慮義務化に伴う民間企業との連携

プラン2024 柱1-施策2

施策3
情報提供の充実

評価・実績	○	① しおりのレイアウト見直し（R5：4,400冊） ② 手話通訳者・要約筆記者派遣件数は増加 （R5：手話641人、要約78人）
課題		① より見やすい紙面構成の検討 ② 幅広い意思疎通支援の周知

プラン2024 柱1-施策3

柱2 みんなで支え安心して暮らせる共生のまちづくり

施策1

暮らしを支える
基盤整備

重点

取組1 地域生活を支える場の充実

評価・実績	○	① 地域生活支援拠点運営協議会で拠点機能の評価とあわせて拠点機能の課題や地域課題を協議 ② 重層的支援会議で個別ケースの支援方針を決定 ③ 相談支援機関の連携強化等に向けた会議の開催
-------	---	---

課題	① 緊急・困難案件の振り返り・検証 ① 地域移行推進のため、体験の場機能の検討・活用 ② 個別ケース支援とあわせて支援者支援を目指す ③ 各会議体が役割を果たせる体制整備
----	--

プラン2024 柱2-施策1【重点】

取組2 高齢障害・重度障害に対応した居住環境の整備

評価・実績	○	① 青和園の民営化と国庫補助を活用した新設整備 ② 青和園新設整備によって共生型通所が可能に ③ 既存事業所の施設改造費補助金活用による共生型サービス整備は実現に至らず
-------	---	--

課題	② ニーズ調査や施設の在り方を踏まえた今後の施設整備計画の検討 ③ 共生型施設整備促進のため、施設改造費補助金の見直しも含めた財政的支援方法の検討
----	--

プラン2024 柱2-施策1【重点】

施策2

暮らしを支える
サービスの充実

評価・実績	○	① 訪問系・日中活動系サービスの利用実績は概ね障害福祉計画の見込値どおり ② 福祉タクシー料金助成の利用実績は横ばい
-------	---	---

課題	①② サービスが必要な方に適切な支給量を決定し、利用実績を確認していく
----	-------------------------------------

プラン2024 柱2-施策2

施策3

安全・安心な
生活環境の整備

評価・実績	○	① 説明用動画の配信によるK-net制度の周知 ② ヘルプマークの配布数は増加 ③ R3にBCP策定支援を実施 ④ コロナ禍では感染防護用物資を備蓄
-------	---	---

課題	① K-net名簿登録情報の更新 ③ 実地指導等におけるBCP策定状況の確認 ④ 各事業所で必要な対応がとれるような支援検討
----	--

プラン2024 柱2-施策3

柱3 みんながその人らしく社会参加できる共生のまちづくり

障害者の就労・社会参加推進のための支援強化や
拠点の整備，共生意識の醸成を図る

施策1 就労支援の強化

重点

取組1 就労支援体制の充実

評価・実績	○	① 障害者就業・生活支援センターの登録者増加 (R5：1,017人) ② 就労意識の向上や就労支援ニーズの高まり
-------	---	---

課題	② 障害特性を踏まえた環境づくりの促進 ② 企業における理解促進に向けた取組が課題
----	--

プラン2024 柱3-施策1 【重点】

施策3 共生意識の醸成と
支え合いの地域づくりの推進

評価・実績	○	① 障害者週間にあわせ，障害者団体等と協働して障害理解・啓発イベントを実施 ② 障害者支援ボランティア養成講座も計画どおり開催。受講者数は増加 (R5：66人)
-------	---	---

課題	① 効果的・効率的なイベントの計画・運営方法 ② 受講者が活動する場合の受け皿の確保や調整
----	--

プラン2024 柱3-施策3

施策2 拠点機能の整備による
社会参加活動・交流事業の推進

重点

取組1 多様な社会参加・交流の場の拡充

評価・実績	○	① 社会参加・就労支援事業は利用者増。関係機関と連携しながらアウトリーチ実施 ② 社会参加コーディネート事業は関係団体等と連携して企画立案したイベント等実施 ③ 福祉喫茶は利用者，就労する障害者とも増 ④ 活動センターの稼働率は50%前後。R5～団体間の交流を図る場を設置
-------	---	---

課題	① 長期的な支援のための体制強化 ② 課題やニーズを把握し，今後の方向性の確認 ③ 障害者との交流機会の増加，販売促進の工夫 ④ センターが障害者の居場所となるような工夫
----	--

プラン2024 柱3-施策2 【重点】

柱4 みんなが健やかに成長できる共生のまちづくり

ライフステージに応じた切れ目のない支援と
医療・ケア体制の充実を図る

施策1 乳幼児期における
支援の充実

評価・実績	○	① 幼児健診の全数面談や発達支援事業所との連携等により、早期発見や発達支援充実を図る ② ライフサポートファイルの様式見直しや周知 ③ 保育所等訪問支援希望児童への積極的な実施
-------	---	--

課題	① 専門職のスキルアップ ① 児童発達支援センターを中心とした情報共有 ③ 訪問支援のガイドラインや支援方法等の共有
----	--

プラン2024 柱4-施策1

施策2 学齢期における
支援の充実

評価・実績	○	① 就学前児への就学相談の充実 ② 市内小中学校の特別支援学級等増加 ③ 特別支援教育の研修実施回数増、一定のニーズあり
-------	---	--

課題	①② 特別支援学級担任の専門性向上 ①② 「交流及び共同学習」の在り方の理解・啓発 ③ 各校に出向く巡回相談を併用した専門性の向上
----	---

プラン2024 柱4-施策2

施策3 医療・ケア
体制の充実
重点

取組1 医療的ケア等の支援体制の充実

評価・実績	○	① ワーキングチームで課題検討し、検討の方向性を明確にするためロードマップ作成 ② ニーズ調査の実施 ③ 県に登録する喀痰吸引等事業者数は増加
-------	---	---

課題	①② ロードマップやニーズ調査の課題への対応策の検討
----	----------------------------

取組2 精神障害にも対応した支援及び医療サービス等の充実

評価・実績	○	① にも包括会議を開催し、地域課題を協議。精神科病院見学やチラシ配布、研修会等実施 ② 電話や面接、訪問での相談件数は例年並み
-------	---	--

課題	① 研修や講座、普及啓発等で市民参画を促進 ① 地域関係者や関係機関等との協働を推進 ② 包括的な相談支援体制の整備
----	--

プラン2024 各柱と連携しながら取組を検討するため、本施策を発展的に解消し、各柱と連携して課題や対応を検討